

一般財団法人 日欧産業協力センターの発足に寄せて

日欧産業協力センターは旧（財）貿易研修センター（現（一財）国際経済連携推進センター<CFIEC>）の附属機関として約33年間、日EU間相互の人材育成・企業進出や産業界対話に貢献してまいりましたが、本7月1日をもって（一財）日欧産業協力センターとして独立することになりました。

現在、世界経済はアメリカと中国のヘゲモニー争い、更には新型コロナウイルスの問題が発生し、国際的なフレームワーク、国際機関の在り方までもが揺らいでいる状態です。

そうした中であって、日EUが手を携えて世界の様々な問題に取り組む重要性は嘗てなく高まっており、日欧産業協力センターの果たすべき役割も極めて大きなものとなっています。

今般、日欧産業協力センターはこうした期待に応えるべく、当財団から独立した組織となり、自律的かつ積極的に新しい課題にチャレンジできる体制となった訳です。まことに時宜にかなったことだと思います。

新たなミッションを見据え、それを実現するパッションとそれを実現するアクションが求められております。日EU双方の国民・政府からの期待に副うべく、存分に活躍して頂きたいと思えます。（一財）国際経済連携推進センターとしてもこれからも積極的に応援してまいります。

令和2年7月1日

国際経済連携推進センター

理事長 小島明